

カリフォルニアエネルギー委員会 エネルギー政策の推進

カリフォルニア州エネルギー委員会は、州の主要なエネルギー政策および計画機関として、統合エネルギー政策報告書（IEPR）を作成し、州および連邦政府機関、公益事業者、およびその他の利害関係者と協力して、州のエネルギー政策を策定および実施します。

計画とエネルギー政策

エネルギー委員会は、2年ごとにIEPRを作成し、その間にIEPRを更新する責任があります。IEPRとIEPRの更新は、カリフォルニアのエネルギー動向と課題に関する情報を提供します。これには、カリフォルニア州のエネルギー産業、供給、生産、流通、需要、および価格のすべての側面の総合的な評価、分析、予測が含まれます。

また、電力や天然ガス供給の将来の不足に対応したり回避したりするための政策勧告や輸入輸送燃料への依存度の高まりなども提言されています。これらの政策勧告は、知事、議会、その他の州政府機関によるエネルギー政策の決定に役立ち、手頃な価格のエネルギー供給の促進、エネルギー信頼性の向上、資源の節約、州の経済の強化、公衆衛生と安全の保護のバランスを取る助けとなります。

IEPRとIEPRの更新の価値は、カリフォルニアの緊急時のニーズと課題を解決する包括的な統合アプローチです。IEPRとIEPRの更新で提案されたエネルギー政策勧告は、広範な影響を及ぼし、透明性と公的プロセスにおける幅広いステークホルダーを考慮して開発されています。これらの統合された部門横断的な評価、分析、および予測は、カリフォルニアがエネルギー政策における国内的かつ

国際的なリーダーであることを確実にするのに役立ちます。

電力需要予測は、電力システムの計画策定にとって特に重要であり、その供給が、費用効果が高く、環境に優しく、信頼できる方法で需要を満たすことを保証します。たとえば、カリフォルニア公共事業委員会（CPUC）とカリフォルニア独立系統運用機関（カリフォルニアISO）は、この予測を発電調達および送電計画に使用しています。

また、IEPRでなされた政策勧告は、エネルギー関連の法律の基礎としてしばしば用いられています。例えば、再生可能エネルギーの増加と加速の重要性は、2003年のIEPRで最初に提起され、その後、2030年までに電力リテール売上の50%を再生可能な資源から調達するようにカリフォルニア州の再生可能エネルギー利用割合基準として公布されました。

この方針は、カリフォルニア州の増加する電力需要に対応するために、天然ガス発電所に投資する前に、エネルギー効率、需要対応、再生可能エネルギー、分散発電への投資を指示する州の負荷命令ポリシーと整合しています。

レポートの作成

エネルギー委員会は、各IEPRとIEPRの更新を監督する委員長を指名します。その委員長は、議会が要求するトピックと同様に優先度の高いトピックを特定します。その後、エネルギー委員会は、各IEPRで取り組むべき重要課題を特定するスコープ指令を作成します。

エネルギー委員会は、各IEPRとIEPRの更新を監督

する委員長を指名します。その委員長は、議会が要求するトピックと同様に優先度の高いトピックを特定します。その後、エネルギー委員会は、各IEPRで取り組むべき重要課題を特定するスコープ指令を作成します。

幅広いステークホルダーの参加は、IEPR開発プロセスの不可欠な部分です。エネルギー委員会は、IEPRスコープ指針で特定されたトピックに関する公開ワークショップを開催し、ステークホルダーに口頭または書面で意見と懸念を提示するよう呼びかけています。これらのコメントは公的記録の一部となり、報告書を作成する際には注意深く考慮されます。

また、エネルギー委員会は、プロセス全体を通じて、CPUC、カリフォルニア州ISO、カリフォルニア大気資源局、州水資源管理委員会、および他の機関と緊密に連携しています。エネルギー委員会は、独自の分析、ワークショップで発表された情報、報告書草案作成のための一般市民からのインプットなど、幅広い情報源を利用しています。報告書草案は一般に公表され、公的なワークショップで発表されます。

この報告書を公的に審査することにより、利害関係者、国民およびその他の州政府機関は、報告書に記載されている問題に関するインプットとフィードバックを提供する第2の機会を提供します。

IEPRがエネルギー委員会によって採択されると、それは知事と議会に提出されます。

累進的なエネルギー政策と長期計画は、手頃な価格で信頼性があり、環境に配慮した電気、天然ガス、輸送燃料の供給に依存するカリフォルニア経済の不可欠な要素です。

米国西部の州統合計画

エネルギー委員会はまた、現在のエネルギーデータにアクセスして共有し、エネルギー計画活動と

行動が無料で調整されていることを保証するために、西部知事協会、西部電力調整委員会および北西計画調整委員会を含む、米国西部の他の州のエネルギー機関および業界団体が参加しています。

Edmund G. Brown Jr.
Governor

Robert B. Weisenmiller, Ph.D
Chair

Drew Bohan
Executive Director

Commissioners
Karen Douglas, J.D.
David Hochschild
J. Andrew McAllister, Ph.D.
Janea A. Scott, J.D.



CALIFORNIA
ENERGY COMMISSION

energy.ca.gov | facebook.com/CAEnergy | twitter.com/calenergy